



学校教育目標

感動し 共に喜びあえる児童の育成

児童数
男子 158名
女子 161名
合計 319名

校章の笹竜胆（ささりんどう）は、箕田源氏の旗印です

鴻巣市立箕田小学校 学校だより No.7 令和2年 8月19日



実りある2学期とするために

校長 齋地 満

子どもたちが元気な姿で登校し、2学期がスタートしました。今年の夏は、「特別な夏」新型コロナウイルス感染防止の対応及び連日の猛暑による熱中症対策と命を考える夏となったのではないのでしょうか。夏季休業中は、保護者、地域の皆様にも子どもたちを見守っていただき、ありがとうございました。放送で実施された1学期終業式と2学期始業式では、前向きな児童代表の言葉があり、その内容と話しぶりに感心しました。放送を聞いた子ども達の心にも響いた様子で、拍手の音が職員室まで届きました。一人一人が目標を達成できる充実した学期にしてほしいと思います。

さて、夏季休業中に修学旅行や校外学習の下見を実施しました。安全・安心を最優先するために行先や見学の仕方を再検討し、どの学年も大型バスで移動することにしました。3密を回避するため、施設等の見学もできる限りクラス単位とし、体験活動も制限します。宿泊先では、食事や風呂、お土産購入などについても確認しました。水筒とは別に、うがい用の水や手指の消毒を持参することも検討しています。現在、全国的に感染者数の増加が懸念されています。感染経路不明のケースや家庭内感染、学校でのクラスターも増えており、対策をとった上でも感染を防止することの難しさが伺えます。学校行事の実施に伴う一定の判断基準を設け、出来得る対応を行ったうえで、よい経験をさせてあげたいと思います。

また、2学期当初は猛暑による熱中症も心配されます。以前お伝えいたしました通り、引き続き環境省 熱中症予防情報サイトの「暑さ指数(WBGT)の実況と予測」における熊谷の数値が、31℃以上「運動は原則禁止」の場合は、運動や外遊びを原則禁止すること、登下校や外遊びについては、人と十分な距離を確保したうえで、マスクをはずしてもよいことを指導していきます。さらに、宿題等に関係しない教科については、教科書やノート類を学校に置いたままにして、ランドセルを軽くする取り組みも期間を設けて行いたいと考えています。運動会につきましても、精一杯取り組んでまいります。子どもたちの現状と実態を踏まえたうえで、「今できる運動会」を目指していきます。

本年度は、例年より長い2学期となります。子ども達の心と体の様子に目と気を配り、実りある学期となるよう職員一同努めてまいります。ご家庭におかれましても引き続き新しい生活様式へのご協力をお願いいたします。

堀部いずみ教諭が、産休となりました。体を大切に元気な赤ちゃんを産んでほしいと願っています。それに伴い、担当していた教科は他の教員が受け持ちます。

☆お知らせとお願い ※詳細につきましては、懇談会や手紙でお知らせします。

- ①運動会の参観者を保護者及びきょうだいに制限します。また、参観者につきましては、9月上旬からの検温について協力をお願いいたします。なお、来賓及び敬老席は設けません。
- ②音楽については、一定の距離を保ち、同じ方向を向くようにして歌唱及び楽器演奏を行います。また、回数や時間などを絞るため、校内音楽会を中止いたします。
- ③学校ホームページのブログを毎週更新しています。ぜひご覧ください。また、画像につきましては、個人が特定されないよう工夫しております。ご理解ご協力をお願いいたします。